

上田泰己チームリーダーが日本時間生物学会学術奨励賞を受賞

平成 19 年 10 月 26 日



上田泰己 Ph.D.

理研 CDB の上田泰己チームリーダー（システムバイオロジー研究チーム）が、第 5 回日本時間生物学会学術奨励賞を受賞した。真夜中の強い光による体内時計の停止が、時計細胞同士の脱同調によることを実証した研究（*Nature Cell Biology* 誌に 10 月 21 日付けでオンライン先行発表）に対して授与された。

同賞は、時間生物学領域で顕著な業績をあげ、今後の活躍が期待される若手研究者に贈られるもので、上田チームリーダーが受賞した基礎・科学部門と臨床・社会部門があり、毎年それぞれ 1～2 名に贈られる。上田チームリーダーは、11 月 7 日から東京で開催される、日本睡眠学会定期学術集会・日本時間生物学会学術大会の合同大会で受賞者講演を行う予定。